

順位	氏名（議席）	発言の要旨	答弁者
3	小野由美子（21）	<p>1. 富士市周辺の物流に関する立地条件の利点をどう生かしていくのか</p> <p>富士市周辺において、新東名高速道路6車線化事業、東名高速道路リニューアル工事、清水港の整備、そして、中部横断自動車道、厚木インターチェンジ周辺物流施設の建設等の大きな工事が行われており、新たな物流の動きが広域にわたり計画され、実行されていると思います。</p> <p>富士市においては、新東名高速道路新富士インターチェンジから本市場大淵線につながる道路の整備や、新東名高速道路につながる一色小沢3号線、須津から本市場大淵線につながる左富士臨港線、さらに中部横断自動車道につながる新々富士川橋とそこにつながる道路及び新富士インター物流団地等々の整備も進んでおります。</p> <p>これらの工事は、広域にわたる大きな物流に関する計画の一環で、富士市は大変重要な位置に存在していると思います。</p> <p>富士市は、このプロジェクトに沿うことで、新しい分野で発展の可能性が高まっていると感じています。しかし、この国家プロジェクトと富士市の関係が大変見えにくいと感じています。</p> <p>富士市として、この広域の計画をどのように捉え、この好機をどのように生かし、富士市の発展につなげていくのかお聞きします。</p> <p>(1) 現在行われている国や県の工事の全体像をどのようなものと捉え、どのように把握し、富士市としてその中での役割をどのように捉えているのでしょうか。</p> <p>(2) 富士市は、今後、国や県の広域での工事の全体像を踏まえた上で、連携を図りながら、今後の富士市内の計画に盛り込んでいく、またはすぐにでも動いていく必要があるのではないかと思います。いかがお考えになるのでしょうか。</p> <p>(3) 市民からの積極的協力を得るためにも、市民に広域における工事の全体像とその目的を示し、アピールしていく必要があると思いますが、いかがお考えになるのでしょうか。</p>	市長 及び 担当部長